

## 令和4年度島田市健康づくり推進協議会 こころの健康部会実施報告

部 会 員	静岡福祉大学、島田市医師会、県中部健康福祉センター福祉課、島田公共職業安定所、島田警察署、島田市校長会、島田商工会議所、第二中学区地域包括支援センター
会場	島田市保健福祉センター 2階会議室
第 1 回	<p>令和4年8月17日（水）午後2時から午後3時30分まで</p> <p>(1) 部会長選出</p> <p>(2) 国の「自殺総合対策大綱」について</p> <p>(3) 地域自殺実態プロファイル2021から見た島田市の自殺の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 島田市で推奨される重点パッケージは、高齢者、生活困窮者、子ども・若者、勤務・経営の4つである。島田市の特徴として、子ども若者が毎年入っている。</li> <li>・ 自殺者特性の1位は男性60歳以上無職同居、2位は女性60歳以上無職同居、3位は男性20～39歳有職同居、4位は男性20～39歳無職同居、5位男性60歳以上有職同居である。</li> </ul> <p>(4) 島田市自殺対策計画進捗確認シート</p> <p>庁内12課による基本施策と重点施策の進捗状況の確認。連携強化を図る。</p> <p>(5) 情報・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2次島田市自殺対策計画にむけたアンケート内容の検討</li> <li>・ 各機関での自殺対策への取組</li> </ul> <p style="padding-left: 2em;">たぐちクリニック・小学校：表情を読み取れない大学生やいじめの相談ができず抱え込む子どもの存在。</p> <p style="padding-left: 2em;">警察：発見活動を積極的に行っている。</p> <p style="padding-left: 2em;">島田公共職業安定所：若い世代が非正規雇用を繰り返すことが多い。</p> <p style="padding-left: 2em;">包括：高齢者の居場所づくりを支援する取り組みが必要。</p>
第 2 回 （ 予 定 ）	<p>令和5年3月1日（水）午後2時から</p> <p>(1) 国の新たな「自殺総合対策大綱」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍の影響で自殺の要因となる様々な問題が悪化したことなどにより、女性の自殺は2年連続の増加、小中高生は過去最多の水準になっていることから、施策が新たに位置づけられた。</li> </ul> <p>(2) 地域自殺実態プロファイル2022から見た島田市の自殺の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1位は男性60歳以上無職同居、2位は男性20～39歳有職同居。若い世代の自殺が多い状況が変わらない。また5位は男性40～59歳有職同居。全国的に働き盛りの世代の自殺が増加している。</li> </ul> <p>(3) 令和4年度こころの健康に関する活動報告（別紙）</p> <p>(4) 情報・意見交換</p> <p style="padding-left: 2em;">＜内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2次島田市自殺対策計画にむけたアンケート調査結果について</li> <li>・ 各機関の取組について</li> </ul> <p>(5) 来年度事業計画について</p>